## 高齢者のための回想療法

投稿者:ラピッドアクセスインターナショナル株式会社 2023 年 1 月

バーチャルリアリティ(VR)へッドセットは、ビデオゲーム専用ではありません。スタンフォード大学のバーチャルヒューマンインタラクションラボのディレクターであるジェレミーベイレンソン博士は、認知症に苦しむ人々の孤独と不安に対処する取り組みの一環として、デバイスを利用しています。

最近のタイムズの記事では、ベイレンソン博士と MyndVR 社での彼の仕事が取り上げられており、「子供の頃の写真を見たり、お気に入りの音楽を聴いたりするなどの活動を含む」「回想療法」は誰かの気分を高めることができ、VR はより没入型の体験を提供するために使用されています。」 このテクノロジーを単独で、またはグループで使用することで、ユーザーは過去に住んでいたり訪れたりした可能性のある場所を再訪することができます。1

携帯電話とは対照的に、VR ヘッドセットは高齢者にとって比較的直感的です。 Bailenson が述べたように、「オブジェクトを見たいのなら、現実の世界と同じように頭を向けるだけです。オブジェクトに近づきたい場合は、椅子をそのオブジェクトに近づけると、オブジェクトが大きくなります。」 2 また、乗り物酔いや頭痛を経験した人もいますが、彼はテクノロジーの臨床的有用性について非常に楽観的であり、問題は臨床的に有効であり、ケアと幸福を加速する忍耐を与えるコンテンツの種類に関するものであると述べています。3

## MyndVR

テキサス州プラノを拠点とする MyndVR は、その Web サイトで、「VR ベースのデジタル治療 プラットフォームであり、一連のケア全体で高齢者の健康に対処し、高齢者とその介護者の生 活を改善するように設計された没入型体験の膨大なライブラリを提供する」と説明しています

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup>南、ケイラン。 "認知症の介護施設入居者が VR を使って不安を解消".タイムズ.1 月 20 日 2023. で入手可能: <a href="https://www.thetimes.co.uk/article/us-care-home-residents-take-a-virtual-walk-down-memory-lane-7mshjd9hp.">https://www.thetimes.co.uk/article/us-care-home-residents-take-a-virtual-walk-down-memory-lane-7mshjd9hp.</a> 2023 年 1 月 27 日にアクセス。

<sup>2</sup>同上。

<sup>3</sup>同上。

。 450 回の VR セッションで収集されたデータに基づいて、同社は次の結果に注目しています。  $^{45}$ 

- 92%がストレスや不安の緩和を感じた
- 66%が痛みの強さの減少を経験しました
- 96%が体験を楽しんでおり、他のユーザーに勧めます

医療における VR の市場はかなり小さいですが、それは高成長分野です。 最近の市場調査レポートでは、2020 年にこの市場の一部は 27 億ドルしかなく、2021 年から 2026 年の間に、ヘルスケアにおける VR の市場は毎年 35%近く成長し、その時間の終わりまでに 400 億ドル以上に膨らむと推定されています。6

MyndVR の CEO 兼共同創設者であるクリスブリックラーは、Fierce Healthcare とのインタビューで、同社は「VR を使用しているこの急成長している高齢者の視聴者にデジタルヘルスと幸福を提供している」と説明しています。これまでの VR 企業は若いオーディエンスに焦点を当ててきましたが、このテクノロジーを活用してダイナミックな高齢化人口を引き付ける機会があります。17

最近、全国で17,000人のセラピストを雇用するリハビリテーションサービスのプロバイダーであるSelect Rehabilitationとパートナーシップを確立した同社は、VRソリューションを急性期後のケアに拡大しています。これが機能する方法は、VRプログラムがキッチンやガレージなどの家の部屋をシミュレートして、ユーザーの日常生活動作を支援することです。このようなアプローチは、そのような施設を建設する必要がある高齢者施設のコストを削減するのに役立ちます。代わりに、これはすべて仮想空間で行うことができます。

<sup>&</sup>lt;sup>4</sup> MyndVR ウェブサイト。 ホームページ。 で入手可能:<u>https://www.myndvr.com/</u>. 2023 年 1 月 27 日にアクセス。

<sup>5</sup>同上。

<sup>&</sup>lt;sup>6</sup>国ヘザー。 "スタートアップ MyndVR 高齢者向けのバーチャルリアリティソリューションを拡大するための INKS パートナーシップ".激しい医療. 2022 年 2 月 17 日。 で入手可能

<sup>:</sup>https://www.fiercehealthcare.com/health-tech/startup-myndvr-inks-partnership-expand-virtual-reality-solutions-seniors. 2023 年 1 月 27 日にアクセス。

これは高齢者ケアの新しいフロンティアですが、MyndVR だけではありません。他社との競争が激化しています。これらの企業の1つはマサチューセッツ州に本拠を置く Rendever で、すでに400を超えるエンタープライズクライアントを抱えているようです。8

今後、この種の治療法が FDA の指定を受け、メディケア&メディケイドサービスセンターによってこれらのサービスが承認されることが重要になります。 サービスが牽引力を獲得し、説得力のあるコスト削減を伴う実行可能なソリューションを提供するにつれて、これは非常に可能性が高いように思われます。

<sup>8</sup>同上。